

## 避難器具の概要表

防火対象物の概要表										
名称				所在地						
用途				階数(階層)	地上	階	地下	階	塔屋	階
主要構造部	耐火建築物・簡易耐火建築物・その他の建築物( )					延べ面積			m <sup>2</sup>	
避難器具の概要										
階別	床面積	用途	収容人員	無窓該当	階段の数	減免数	設置数	避難器具の種別(個数)		
								は( )・袋( )・緩( )		
								は( )・袋( )・緩( )		
								は( )・袋( )・緩( )		
								は( )・袋( )・緩( )		
								は( )・袋( )・緩( )		
								は( )・袋( )・緩( )		
								は( )・袋( )・緩( )		
								は( )・袋( )・緩( )		
								は( )・袋( )・緩( )		
避難器具の種別										
型式番号		第 号		第 号		第 号		第 号		
設置場所の状況 (用途・構造等)										
開口部の大きさ 縦×横(cm)		×		×		×		×		
腰高(cm)										
操作面積(m <sup>2</sup> )										
固定位置										
固定方式										
固定部材にかかる 設計荷重(kgf)										
固定部材の許容応力 (kgf)										
その他										

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。  
 2 避難器具の種別(個数)欄は、「は」は金属製避難はしご、「袋」は救助袋、「緩」は緩降機を表し、避難器具の種別の後の( )内にそれぞれの種別ごとの設置個数を記載すること。